

公益信託しまね文化ファンド 平成26年度後期 助成決定事業一覧

地域文化振興

単位:千円

| | 事業名 | 団体名 | 実施地 | 実施月 | 助成 決定額 | 事業概要 |
|----------------------------------|------------------------------------|--------------------------|-----|-----------|-----------|---|
| 地域 伝統 芸能 | 1 ～ふるさと大田の物語～ 第16回 白銀の舞 神楽大会 | 石見銀山神楽連盟 | 大田市 | 3月 | 900 | 大田地域で語り継がれている伝説や物語をもとにした「姫野が池」「於紅谷」「金山姫銀山勧請」などの創作演目を、子供神楽と大人の社中合計10団体が出演して上演する。自分たちの住む町の古い伝承を神楽で継承すると共に、市内外に向けて大田の歴史と伝統芸能を発信する。 |
| | 2 第20回 江津市石見神楽大会 | 江津市石見神楽連絡協議会 | 江津市 | 11月 | 200 | 協議会発足20年の節目として、後継者の育成に力を入れ開催する。加盟社中が子どもに人気の演目を上演するほか、衣裳や面など道具類の展示、神楽衣裳の着付け体験などを行う。この大会を機会に始める「石見神楽体験教室(仮称)」の周知にもつなげていく。 |
| | 3 県指定50周年記念 神楽大会 開催事業 | 島根県指定無形民俗文化財 有福神楽保持者会 | 浜田市 | 11月 | 300 | 県指定50年を記念し、これまでの活動を応援してくれた地域への感謝と今後の継承活動への決意新たに、廃校が予定されている小学校の講堂を会場に、保持者会を中心とした神楽の公演を行なう。子供神楽社中、隠岐民謡団体が賛助出演し、記念大会を盛り上げる。 |
| 古事 記 素 材 の 演 劇 | 4 八岐大蛇～ハジマリノオモヒ～ | 演劇ユニット ふることぶみ | 益田市 | 3月 | 500 | 演劇活動を通じて益田地域の文化交流を盛んにしようと平成24年に団体を結成。地元の郷土芸能を県内外にアピールしようと石見神楽を織り込んだオリジナル作品を上演する。音楽と演出では東京からプロスタッフを呼び、地元石見神楽社中の協力で取り組む。 |
| | 5 「まほろば綺談」公演 | 劇団 幻影舞台 | 出雲市 | 11月 | 400 | オリジナル脚本にこだわった公演を33年続けており、今回も古事記を題材にしたオリジナル作品「まほろば綺談」を出雲において上演する。舞台監督、舞台道具の制作も劇団員が担当し、劇中では群談する演出で迫力ある世界を表現する。出雲市内の文化事業とも連携し、出雲の演劇活動を盛り上げる。 |
| | | | | 小計 | 5件 | 2,300 |

芸術文化振興

単位:千円

| | 事業名 | 団体名 | 実施地 | 実施月 | 助成 決定額 | 事業概要 |
|---------------------------------|------------------------------------|---------------|------|-----|-----------|--|
| 伝 統 芸 能 ・ 邦 楽 | 6 松笠歌舞伎誕生90周年記念公演 | 松笠振興協議会 文化振興部 | 雲南市 | 11月 | 400 | 雲南市で唯一残る地歌舞伎「松笠素人歌舞伎」の誕生90年を記念し、雲南市内外への情報発信と継承を目指して自主公演を行なう。芝居経験豊富な世代が裏方を務め、経験の浅い若手が出演する。庶民文化の代表だった昔ながらの芝居を再現し歌舞伎の魅力を多くの人に知ってもらう。 |
| | 7 和楽器コンサート 「春を呼ぶ調べ」 | 長久篠笛教室 | 大田市 | 1月 | 400 | 神楽の篠笛から独立し、自主サークルとして活動している。日頃の練習成果を多くの人に聞いてもらおうと演奏会を開催し、単独演奏のほか尺八や琴、和太鼓との共演も披露する。翌日は、篠笛奏者「ことさん」を講師に招き、参加者を公募してワークショップを開催、技術習得の機会につなげる。 |
| 洋 楽 | 8 ＜県民文化祭共催事業＞ 特別演奏会 響けしまねの合唱 | 島根県合唱連盟 | 出雲市 | 11月 | 300 | 昭和36年に連盟を結成し、一昨年創立50年を迎えた。今回、異世代間と同世代間のつながりをより深めようと特別演奏会を開催する。県内の各学校合唱部や一般の合唱団体約24団体が出演し、互いの発表と参加者総勢400人による合同合唱を披露する。 |
| | 9 鷺の舞ムジカ合唱団 20周年記念コンサート | 鷺の舞ムジカ合唱団 | 津和野町 | 10月 | 100 | ファミリーコンサートとして毎年実施してきたが、今回は結成20周年の記念として開催する。安野光雅美術館を会場に、安野光雅氏作詞の女声合唱組曲「津和野」を全曲演奏し、町内外に向けて津和野の豊かな風景を発信する。地元のフォルクローレ団体なども賛助出演し、最後に来場者と合唱する。 |
| | 10 第40回 研究発表演奏会 | 島根ピアノ同好会 | 松江市 | 3月 | 100 | 県内各地に散らばる会員が年1回発表の場を持ち、生の音楽に触れてもらうことでピアノをはじめとする島根の音楽活動を盛り上げようと開催している。バロック音楽から現代音楽まで幅広いピアノ曲を披露する。また、地元の声楽家や管楽器奏者とも共演し、ピアノとのハーモニーを楽しんでもらう。 |
| | 11 DNAフィルハーモニック 第3回演奏会 | DNAフィルハーモニック | 出雲市 | 11月 | 500 | 医療に関わる社会人および医療を学ぶ学生と、地元の音楽活動者が共同で取り組むオーケストラ演奏会。馴染みのある有名曲を演奏する。また、県内で活動するファゴット奏者を共演者に迎え、アマチュアオーケストラでは演奏されることが少ない日本人作曲家による現代音楽を披露し、古典曲と聴き比べてもらう。 |

公益信託しまね文化ファンド 平成26年度後期 助成決定事業一覧

| | 事業名 | 団体名 | 実施地 | 実施月 | 助成 決定額 | 事業概要 |
|-----------------------------|--|---|-------------|------------|-----------|---|
| 洋 楽 | 12 プラスパレット2014 松江ジュニア バンドフェスティバル | プラスパレット実行委員会 | 松江市 | 11月 | 300 | 松江市内の小学校管楽器クラブが一堂に集まり、互いに発表し演奏を聴き合うことで音楽への意識を高めようと開催している。演奏会では団体ごとの発表と10団体全体での合奏を行う。演奏会までの合同練習では、楽器の手入れや基礎練習など個々の団体では日頃十分に実施されていない部分のカバーも行なう。 |
| | 13 <small>ヒノハラ</small> 稗原 森のコンサート | 「 <small>ヒノハラ</small> 稗原 森のコンサート」 実行委員会 | 出雲市 | 9月 | 400 | 稗原市森神社参道広場において、夜の森を舞台とした野外コンサートを開催する。地元で活躍するジャズや和太鼓、吹奏楽の団体や神楽保存会などが出演し、幅広い世代が楽しめる多様な音楽や郷土芸能を発表する。手作りの竹灯籠などで幻想的な雰囲気が出るよう、会場作りにも趣向を凝らす。 |
| | 14 第2回 フォークソングフェスティバル | フォークソングフェスティバル 実行委員会 | 浜田市 | 3月 | 300 | フォークソングをテーマに個人・団体問わず約30組の出演者を県内から公募し、個性あふれる舞台パフォーマンスを行ってもらう。昨年も幅広い世代が集まり、年齢を超えた交流の場となった。フォークソング世代の活躍により、地域における様々な文化活動の活性化を狙う。 |
| | 15 第5回 しまねハーモニカフェスティバル | しまねハーモニカサークル | 大田市 | 11月 | 150 | 県内各地のハーモニカ団体と個人で構成しており、より多くの人に懐かしいハーモニカを楽しんでもらおうと毎年開催している。前半はサークルの会員がアンサンブル演奏や独奏を披露する。後半では中国地方の団体と東京のプロの団体が演奏し、最後にゲストを含めた出演者全体での合同演奏を披露する。 |
| 舞台 芸術 | 16 第23回 音楽劇定期公演「旅路 ～小林時代の世界～(仮題)」 <small>コバヤシ トキヨ</small> | ビリオネア大学 | 雲南市 | 1月 | 2,000 | 掛合町出身の世界的帽子デザイナー・小林時代氏(1929～)を題材にした音楽劇を、子どもから大人までの会員で上演する。演出・音楽監督には県内在住の人材を起用する。島根で生まれ国際的に活躍する人物の存在を音楽劇によって広く紹介し、自分たちの住む町への意識高揚を目指す。 |
| 美術 | 17 出雲やおよろずアートプロジェクト vol.3 | 出雲やおよろずアートプロジェクト | 出雲市 | 9～11月 | 800 | 出雲の気候風土や文化・風習を取り入れたアートプロジェクトを実施している。今回は大社の風習「お忌みさん」をテーマに映像作家との共同作品制作や、アートを考えるディスカッション、音楽と映像、ダンスによるコラボレーションライブなどを行なう。県外の芸術家の創造力と出雲の古い文化の融合によって、新たな芸術活動を発信する。 |
| 総合 文化祭 | 18 ＜県民文化祭共催事業＞ 第10回 奥出雲町芸術文化祭 | 奥出雲町文化協会 | 奥出雲町 | 11月 | 300 | 年1回、奥出雲全域の文化交流促進を目指して仁多と横田の両地区で開催しており、作品展示では各団体が約1000点を発表、ステージ部門では協会加盟・非加盟含め約25団体が出演する。ワークショップでは、幼児期から文化芸術に親しんでもらおうと親子で楽しめるものづくり事業を実施する。 |
| | 19 ＜県民文化祭共催事業＞ 第11回 市民芸術文化祭 ～浜田市 市文化協会設立50周年記念大会～ | 浜田市文化協会 | 浜田市 | 10～11 月 | 500 | 加盟団体が日頃の活動成果を広く市民に発表し、文化交流の拡大につなげようと隔年で開催している。展示部門では13団体が出展、舞台部門では22団体が出演する。また、地元で活躍する合唱団体が特別出演し、文化協会設立50周年にふさわしい芸術文化祭を目指す。 |
| 国民 文化祭 参加 への 助成 | 20 第29回 国民文化祭2014あきた 《オーケストラの祭典》 | 山陰フィルハーモニー管弦楽団 (松江市) | 秋田県 秋田市 | 10月 | 100 | 各県からオーケストラのメンバーが集まり、約100人の編成でマーラーの交響曲第1番「巨人」を演奏する祭典。島根代表として今回フィルの2名が参加する。また、全国から集まる参加者たちと団体運営や課題について情報交換を行い、島根に還元して今後の活動に生かすことを目指す。 |
| | 21 第29回 国民文化祭2014あきた 《アクア JAZZフェスティバル in MISATO》 | T・オアシスanオーケストラ (松江市) | 秋田県 美郷町 | 10月 | 900 | 地元の音楽交流から国際交流まで幅広い活動を行なっているビッグバンド。国民文化祭に初めて出場し、安来節やしげさ節など島根を代表する民謡をジャズバージョンで演奏する。島根を紹介するトークも入れ、全国から集う参加者の記憶に残るステージ作りを目指す。 |
| | 22 第29回 国民文化祭2014あきた 《 <small>チノノガサ</small> 鳥海山伝承芸能の祭典》 | <small>オキドフザン</small> 隠岐島前神楽保持者会 (海士町) | 秋田県 にかほ市 | 10月 | 600 | 古い形態の神楽で代々社家と呼ばれる一族によって伝えられてきた。現在は社家に代わって島内の神楽同好会から選抜された保持者会員で傳承されている。国民文化祭に初めて参加し、各地の民俗芸能団体と交流を深めると共に、東日本大震災犠牲者への鎮魂と被災地の復興を願って隠岐神楽を上演する。 |

小計 17件 8,150

合計 22件 10,450

単位:千円